

わたしたちの未来をつくる

とよなか夢基金

平成 29 年度(2017 年度)助成金交付事業

種まきシアター

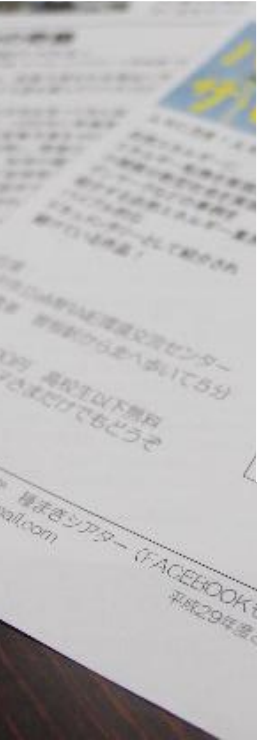
あしたの暮らしとよなか



事業概要

主に環境に関するドキュメンタリー映像の上映会を開催。上映後、参加者同士が感想や考えを共有する交流会を行い、社会課題により関心を深める機会を提供します。

助成予定 100,000 円



『関心ごと』から『自分ごと』に―当事者にはなれないけれど。自分の心が感じた気持ちに寄り添うことで、自分ごとに捉えてほしい」と、参加者に話すあしたの暮らしとよなか代表の筒井章子さん。

「種まきシアター」は、毎月、ドキュメンタリー映画を通して社会課題を知り、参加者が感じたことを共有しています。8月20日(日)は eMIRAI 環境交流センター(中核塚)で開催しました。

「社会問題に関心の高い方も参加していますが、今後は、そうでない方にも多く参加してもらいたいです。映画だからこそ、見たいと思う人もいると思うから」と、スタッフの山本克己さん。映画というツールが、さまざまな思いを人びとにもたらし、知らない人同士がつながるきっかけをつくる。そんな試みの種が市内でまかれ始めています。

今回は、東日本大震災の被災地や日本全体を元気づけようと被災地で花火を打ち上げたドキュメンタリー。

プロジェクト「LIGHT UP NIPPON」を立ち上げた青年の情熱と、賛同した現地の人びとの様子を映し出していきます。

90分間の上映後、交流会という手法で、発言できる